

やさしく・かしこく・元気よく～認め合い



桃小だより

令和8年4月14日 第1号
大分市立桃園小学校
文責：校長 平山達也

令和8年度 全校児童415名でのスタートです

地域・保護者・学校の三者協働で、子どもたちを育てていきましょう。よろしくお願いします

始業式(4/8) 入学式(4/13)

令和8年度がスタートしました。スタートにあたり、始業式では、子どもたちに、2つのことをお話しました。

**「認め合い」のある、明るく楽しい笑顔の桃園小学校
いじめ、暴力・暴言がない桃園小学校**

自分のことも、周りの友達のこと、いいところをたくさん見つけて、「いいね。」「すごいと思ったよ。」「頑張っていたね。」「ありがとう。」「おかげで、助かったよ。」「うれしかったよ。」などと言葉にして伝え合うことを呼びかけました。認め合いのある学校は、明るく楽しくみんな笑顔の学校になります。

また、桃園小学校には、「桃小いじめ0宣言」という子どもたちで作った、すばらしい宣言があります。

- 1, 自分から笑顔で**あいさつ**をする
- 2, 相手のことを考えた**言葉づかい**をする
- 3, 活動するときは、**だれとでも**仲良くする

人の物を隠したり、傷つけたりすること、けんかで相手をたたいたり、蹴ったりするなどの暴力、暴言など人を傷つける言葉のいじめ。そんないじめや暴力、暴言をみんなでなくしていきましようと呼びかけました。

みんなひとりひとり違う人間ですから、それぞれに大事にしているものや、いやだと感じるものは違います。だから、けんかも起こるし、トラブルも起こります。でも、その時、力の強い人が相手を攻撃する、言葉でやっつける人が勝つのではなく、話し合いでお互いに自分の悪いところは認め反省し、相手を許しあうことが大切だと話しました

13日には、60名の新入生を迎え、第121回の入学式を行いました。新入生は、6年生といっしょに少し堂々と入場。聞く姿勢が素晴らしく、来賓の方も職員も驚いていました。かわいらしく一生懸命に式に参加できました。

入学式では、**桃園小の合言葉「やさしく かしこく げんきよく」**について、お話をしました。しっかり聞いてあいさつもできる、すばらしい1年生でした。

保護者の方々、来賓の方々、ありがとうございました。

今年1年間、子どもの成長を支えられる、明るい学校を目指していきます。ご家庭、地域の方々、ご協力、ご支援をお願いします。

桃園小学校の基本方針 本年度の桃園小学校の学校教育目標は、以下の通りです。

自他を認め合い 学力・体力を高め よりよく生きる児童の育成

めざす子ども像

基礎・基本的な力を確実に身につける子ども

自分で考え、判断したり表現したりする子ども

粘り強く挑戦し、学びを学校や地域で活かそうとする子ども

重点取組項目

書く活動時の指導方法の工夫により、 「自分の考えを進んで伝え合ったり、ノートに書いたりしている」児童
反復学習、補充学習の手立ての工夫により、「習った漢字や計算を理解している」児童
一人で考える活動、協働しての取組時間の確保により、 「難しい問題や課題にもがんばって取り組んだ」児童
「桃小っ子の約束」や月目標の指導により、「『桃小っ子の約束』や月目標を守った」児童
相手の立場に立って考えるための交流活動や体験活動の充実により、 「相手の気持ちを考えた行動、言葉かけができています」児童
特別活動の活性化により、「行事や係活動に積極的にがんばっている」児童
運動量を確保した「わかる」「できる」「楽しい」体育授業の展開により、 「体育の授業や運動することが楽しい」児童
「体力レベルアップミッション」の指導により、「元気に過ごすためにレベルアップしようと 「名人」に積極的にチャレンジすることができた」児童
「早寝・早起き」の利点や効果を「体力レベルアップ」と併せて指導することにより、 「『早寝・早起き』に積極的にチャレンジした」児童

めざす子ども像を意識し、本校の教育活動は進めていきます。

子どもを真ん中に、家庭、地域、学校の三者が協働して、子どもたちの成長を支え、促していきましょう。

4月20日（月曜日）全校保護者会（学校説明会）

授業参観後、体育館で、学校の教育活動について、もう少し具体的に説明いたします。
全校の教職員の紹介も致しますので、ぜひご参加ください。

校長 自己紹介

平山 達也（ひらやま たつや）と言います。

昭和42年生まれ 58歳です。

バスケットボール、読書、映画が、大好きです。

本校2年目です。『めざす子ども像』の達成を三者で目指すためにも、
保護者・地域の皆様から信頼される学校づくりを目指します。

どうぞよろしくお願ひいたします。

